



発行所 磐城日日新聞社 福島県小名浜町港運51 電話代表387番 振替台合31,355番 編集人 長瀬芳郎

### 「サンマ」あと一日で終漁 業者には無慈悲

#### 本縣沖には大群游泳

サンマ漁も悪天候と月夜廻りのため一時途切れた形であったが漁場も本縣沖となり開漁後に入り、つれづれ操業も活発となり十三日は早朝より小名浜港に指導船警備丸などはじめ地船、廻船など大漁旗をなびかせて入港、六万貫の水揚げがあり久しぶりのサンマの終漁期もあと一日という心細さで目前に漁場をみながら、入すみすめれないと業者の心は暗くならざるを得ない、これについて指導船警備丸の近藤船長は「本縣沖に大群が押し寄せて本格的漁はこれからという土壇場に来て、終漁期を迎えるというよりは余りにも惜しい、現在鹽屋沖二〇マイル、銚子沖一〇マイルから三〇マイルにかけて魚体は幾分か細つたが相当の大群が游泳している。現在業者間では赤字で困つていられるものも相当あると思われ、これだけでサンマ専門の業者は、来年四月まで操業が出来ないことになり余りにも可愛想だ」と語つており、大漁益乏が游泳している。業者を目的に業者は年末の出来に、業者は年末を控えて深刻な悩みが見られる。

### 小名濱教委例會 教育費追加豫算審議

小名濱町教育委員例會第三回定例会は十五日午後一時より公民館ホールに於いて開き、議案に於いて審議する。第一議案：昭和二十七年教育費追加更生予算見直しに關する件。第二議案：小名濱町立各學校職員分限に關する條例設定の件。第三議案：小名濱町立各學校職員分限に關する條例設定の件。第四議案：同職員懲戒の手續及び効果に關する條例設定の件。と抗議しているにも拘らず戦争宣傳は増加しつゝある。今次選挙に際して全国的に展開された公明選挙の連盟には日商金頭藤山愛一郎、経団連會長石川一郎氏などが財界を代表して理事に加わり、連盟の運動資金二千万円を財界から集めたと聞く。これは戦争に「つて支えられていられる商人」資本家が主眼として選挙主義が主張され、國民民主主義の選挙の自由が警察主義

### 過去悲劇より 学ぶものは何か

こうしたことが影響して、選挙の前に巷間には「共産黨」以外の黨なら何黨でもよい人物本位に選べ、という聲があふれて、た、そして八月十七日の夜NHKの「なつかしのメロデー」で軍艦マーチが流された。これは、選挙の自由が警察主義

年賀はがきは 長瀬印刷株式会社

### 植田町議會の協議會

植田町協議會は十一月九日午前九時より後援會議室に於いて開き、水道管の改修工事に伴う水道の變更などについて協議を行った。

### 成人該當者は届出でよ

次代の日本を背負う人々、小名濱公民館主催の成人の喜びを語る成人祭は一月十五日成人の日を期して盛況の至り、大規模な行事と成人式が行われ、これに先立ち小名濱公民館では成人者の調査に努力、あらゆる方法で届出方を呼びかけ、一月十五日迄に同届出が極めて少く、住民登録との平行調査に相當の開きがあるのを至急届出するように本人は勿論、一般保

### 公民館連絡協議會 湯本公民館に開く

地方教育委員の發足に伴い、社会教育もその所管に属することになり、湯本公民館に於いて協議會を開き、過去の反省、今後の運営方法等について協議することになった。なお協議會の次の通り。昭和二十七年上半期の運営経過報告。同下半期の行事計畫。同視察報告に關する件。その他。

### 泉土木委員 事業場視察

泉土木委員長佐藤權兵衛氏をはじめ、各委員は二十七日分業に對する縣費補助費部分のたぬ事業場の視察を十三日行った。

### 植田で社會主任會議

植田、錦、勿來、山田、川部、田人、上野野、入野の各多分支部町社主任會議は来る十五日午前十一時より植田町役場會議室に於いて開催された。

### 文學クラブの打合せ

湯本町公民館青年學級文藝會が主催した文學クラブの打合せは、十二月二日午後六時より公民館に於いて協議會を開き、今後の活動方針について打合せを行った。

### 小名濱町の出納監査

小名濱町の臨時出納監査は十三日午前十時より公民館日本間に開かれ、町長代理長瀬助、立會議員菅原勲、箱崎三郎、野崎貞行、金澤勉、西丸猛(齋藤誠吾氏欠席)の諸氏に長瀬町長が出席して監査を行った。

秋・冬服地入荷 純毛服地専門店 大井洋服店

開業 旅館 新 龍 湯本温泉神社前(バス停) 電話20,33番

特別 お買徳市 大黒屋 皆様 100圓均 80圓均 50圓均

